

犬猫譲渡センター第2シェルターへのご支援のお願い

近年は、全国的に犬猫殺処分ゼロの風潮が広がり、実際に殺処分ゼロになった地方行政機関も年々増えております。しかし状況は引き取り保護を拒否している傾向にあるため、やむを得ない理由で飼えなくなってしまった飼い主さんが困惑している現状もあります。

当センターは、飼育困難に陥った飼い主さんの受け皿として犬・猫・小動物を保護し里親さんを探す活動を10数年行なって参りました。仔犬や人懐っこい犬猫は割と早く里親さんが決まりますが、吠えまくるとか高齢の犬猫、人馴れしていない犬猫、病気の犬猫はなかなか里親さんが決まりません。

昨年9月に東京支部を開設した事により、飼育放棄された犬猫をたくさん助ける事ができるようになり、また里親さん決定数も増やす事が出来ました。しかし一方で、里親さんが決まりにくく、生涯センターに居るであろう犬猫の数もまた増えてしまいました。それにより、現在、広島本部、東京支部ともに飼育頭数が増え、新たな保護をお断りする事柄が増え、やむを得ませんが新たなシェルターが必要となりました。

今後も犬猫は増えていく傾向にあるためこの度、広島市佐伯区湯来町に当センターの第2シェルターとしてドッグラン & ドッグカフェとして使用されていた施設を借り受けました。かなり広大な土地と建物です。

将来的は、老犬・老猫ホームや保護動物・TNR専用の動物病院を併設して最期まで快適に過ごさせてあげたいと思っております。ただ、お察しのとおり、この広大な施設を運営するのには多額の費用がかかります。もちろん、当センター役員と現在ご支援頂いている方々とで負担していく覚悟はできておりますが、さらに皆様のご支援が必要だと考えます。早急に、猫保護ルーム、中大型犬用犬舎、小型犬保護ルームを施設内で改裝するのに多額の費用が必要になります。

この活動にご賛同いただけりようでしたら、一時的な支援金・募金・ご寄付、また継続的なご支援をいただければ大変助かります。1匹でも多くの飼育放棄された犬猫、他の愛玩動物たちを助けていきたいと思います。

※ご寄付、ご支援金の振込先は当団体HPをご覧下さい。



第2シェルター全貌

シェルター建物部分

中大型犬 犬舎設置予定



中大型犬保護スペースに
改装予定

保護猫ルームに改装予定

高齢猫保護ルームに改装予定



高齢犬保護ルームに改装予定

小型犬保護ルームに改装予定

小型・中大型犬保護ルームに
改装予定



スタッフ、ボランティアさん
宿泊スペースに改装予定

ドッグラン①

ドッグラン②